



うちのイチ押し!

今月号に掲載している講座・イベント・展覧会の詳しい内容を、その事業の担当者が直接PRするコーナーです。

春のセンターまつり 2013

学びたい何か
きっと見つかるよ

開催
決定!

毎年恒例、春のセンターまつりが今年も弁天町市民学習センター、阿倍野市民学習センター、難波市民学習センターの3つのセンターで開催されます。各センターで日頃活動している市民グループ・団体による作品展示やステージ発表、一日体験教室が予定されています。日頃、何かを習ってみたいと考えている皆様!ぜひこの機会にご参加下さい。学びたい何かが見つかりますよ

会場	プログラム	開催日程	問合せ先
弁天町 市民学習センター	展示	3月7日(木)~3月17日(日)	TEL : 06-6577-1430 FAX : 06-6577-1433
	舞台	3月10日(日)	
	一日体験	3月7日(木)~3月16日(土)	
阿倍野 市民学習センター	展示	3月9日(土)~3月10日(日)	TEL : 06-6634-7951 FAX : 06-6634-7954
	舞台		
難波 市民学習センター	展示	3月8日(金)~3月17日(日)	TEL : 06-6643-7010 FAX : 06-6643-7050
	舞台	3月17日(日)	
	一日体験	3月16日(土)、3月17日(日)	

※P8~10を参照してください。



おおさか歴史探訪 65

大阪の史蹟や歴史資料を毎号連続でご紹介します。

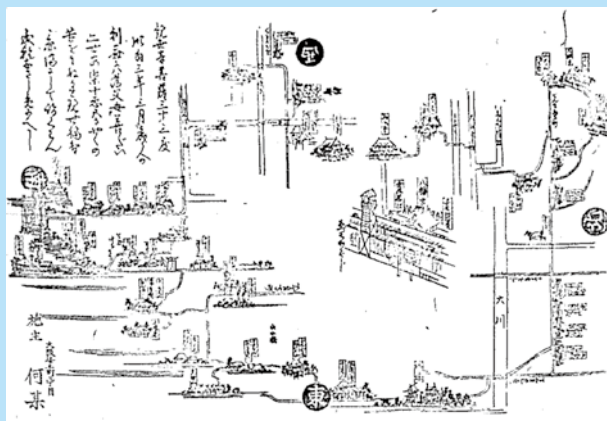
江戸時代の庶民信仰 ー大阪三十三観音巡礼ー

1月や2月は初詣や節分、厄落としなど、庶民信仰にまつわる年中行事がたくさんあります。今回は江戸時代に大阪の庶民に親しまれた“大阪三十三観音巡礼”を紹介します。

古くより西国三十三所観音巡礼は庶民にも人気があったのですが、限られた一部の人にしか許可されませんでした。そのため大阪では、江戸時代前期から当時の市街地内にあった三十三の寺院や神社を札所として、これを巡礼することがおこなわれるようになりました。これによって実際に西国三十三所を巡ったと同じご利益が得られるというものです。主な札所を紹介すると、北区の太融寺が1番札所、時計回りに市中を巡り、10番が玉造稲荷神社、上町台地上の城南寺町から生玉寺町の寺院を巡り、南に下って20番から24番までが四天王寺内の諸堂宇で、上町台地西側の下寺町の寺院を経て御堂筋にて、30番が三津寺、33番の御霊神社でおしまいでした。

もともと、巡礼によりご利益を得るという宗教上の理由は表向きのものであり、実際は多分に行楽的なものでした。巡礼の道筋を描いたイラストマップも出まわりました。毎月18日が縁日とされていましたが、その日には出店や夜店で賑わったといえます。今も昔も、神社、寺院のあるところには賑わいが付きものでした。

(大阪市教育委員会 文化財保護担当)



巡礼の道筋を描いたイラストマップ